

事業の名称		広報事業		評価結果	改善すべき	各評価人の評価		改善すべき項目
部名	政策経営部	課名	広報課			よく取り組んでいる	1人	
事業の目指すべき姿	市の施策や地域情報などを市民や町田市に关心を持つ人にわかりやすく伝える。 市民が市政に興味を持ち、参加したくなる広報活動を行う。 市民の町田への愛着・誇りの向上、市外からの町田への関心・憧れの醸成を図る。					改善すべき	5人	①目的 ②目標・指標 ③実施方法 ④認知度 ⑤コスト ⑥その他
						大いに改善すべき	3人	
						廃止すべき	0人	
評価人の意見		改善の基本的な考え方		事業所管課の改善に向けた具体的な取組		目標	結果	
(1) 目標・指標	より効果的な方法で広報に取り組む必要がある。そのため、今後の改善につながるように、成果指標については事業の目的をきちんと踏まえたものにしてほしい。	(1) 目標・指標	事業の目的や取組みに応じた、成果指標及び行動指標であることが明確にわかるような指標を設定する。	(1) 目標・指標	①事業の目的や効果、対象との因果関係を踏まえた適切な指標について、研究・検討・見直しをする。 ②①を踏まえ、(2)実施方法や(3)認知度の改善に向けた取組みの成果を、的確に把握する指標を複数設定する。	指標	現状値(時点)	目標値(時点)
(2) 実施方法	現状の市ホームページの構成や、SNSによる情報発信の仕方では、町田市についての情報が伝わりにくいため、情報を得たい人がよりスマートに必要な情報を得られるよう工夫をしてほしい。	(2) 実施方法	市政モニターや広報活動に関する意識調査、市ホームページのコンテンツ評価等により把握した市民のニーズに基づき、市民が情報を得やすいよう、ターゲットと情報の優先順位をつけ、情報を発信する。 全庁的な広報力の向上に取り組む。 情報発信媒体の特性を活かした情報発信に取り組む。	(2) 実施方法	①複数の媒体で発信し、市民が情報を受け取りやすい手段で受け取ることが可能な環境をつくる。 ②ウェブ(民間のリリースサイト等)を活用した情報発信の方法や効果的なタイミング等について、広報課で職場研修を実施する。 ③各課の広報力を向上させるため、広報ラボ※等を定期的に発行する。 ※広報ラボ:広報のノウハウやコツ、ルールを掲載した、庁内職員向けの広報誌。年24回発行	指標	現状値(時点)	目標値(時点)
(3) 認知度	SNSの利用なども含め、災害情報など、必要な情報が必要な人に届くように工夫してほしい。	(3) 認知度	多くの市民が必要としている情報は、わかりやすい位置に配置するとともに、情報の検索性を高める。	(3) 認知度	①市ホームページのトップページに、市の公式SNSアカウントのリンクを作る等、市民が情報を見つけやすくなる。 ②災害時にホームページやSNS等で情報発信するため必要な緊急情報を整理する。 ③複数の媒体で発信し、市民が情報を受け取りやすい手段で受け取ることが可能な環境をつくる。	指標	現状値(時点)	目標値(時点)
	SNSなど、市の公式アカウントのリンクは、市民が見つけやすい場所にある必要がある。					実績値(時点)	取組内容	
	町田市に関する情報を得たいと思う人がよりスマートに情報にたどり着けるよう、工夫する必要がある。					実績値(時点)	取組内容	
						実績値(時点)	取組内容	